

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	中国語演習		
英文授業科目名	Intermediate Chinese		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	木村 守（学内連絡教官 湯川 敬弘）		
居室	東京学芸大学		

公開E-Mail	授業関連Webページ
mkimura@u-gakugei.ac.jp	http://www.u-gakugei.ac.jp/~mkimura/den2/

【主題および達成目標】
中国語の基礎文法の習得。

【前もって履修しておくべき科目】
中国語第一、中国語第二。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし。

【教科書等】
教科書：授業時に指示します。 推薦辞書：『クラウン中日辞典』（三省堂）

【授業内容とその進め方】
1：文法（1） 2：文法（2） 3：文法（3） 4：文法（4） 5：文法（5）

電気通信大学 平成16年度シラバス

6 : 文法 (6)
7 : 文法 (1)
8 : 文法 (2)
9 : 文法 (3)
10 : 文法 (4)
11 : 文法 (5)
12 : 文法 (6)
13 : 文法 (7)
14 : 文法 (8)
15 : 予備

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席最重視。その他、授業中のようす・HP課題・テストを総合的に判断して評価します。

【オフィスアワー：授業相談】

授業後、適宜。その他、電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

中国語は日本語と同じ漢字を使っているので、第二外国語としてとりやすいと安易に考えて履修すると、1年間は苦勞の連続で、「もう中国語なんかいやだ」という気持ちになってしまいます。新たに学ぶ外国語に、中国語も他の語学も違いはありません。授業が楽しくなるか、つまらないものになるか、これはあなたの語学に対する意識に大きく関わっているのです。

【その他】